

科目区分	専門教育科目	授業科目名	社会的養護Ⅱ			科目コード	23Y407	担当者	荒木 正平			担当形態	単独	
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	後期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士必修			
授業形態	演習	履修条件										教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連											科目に含まれることが必要な事項

授業の主題	社会的養護サービスにおける処遇の実際の内容を理解し、保育士としての基本的知識・姿勢を身につける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出物は内容確認のうえ適宜クラス全体に紹介するなどの形でフィードバックし、認識の多様性に対する理解を促す。グループ学習については、その成果をクラス全体に発表させる。
授業の方法	社会的養護の理念や体系を踏まえての演習が中心となる。施設実習を念頭に、関連する視聴覚教材等を活用する。グループ学習の要素も取り入れ、実践的な授業内容とする。	アクティブ・ラーニングの実施方法	授業の一部で、特定のテーマについて学生間でディスカッション・発言・発表する方法を用いる。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	措置制度と児童福祉サービス利用の仕組み	教科書・レジュメを参考に、福祉サービス利用の仕組みについて予復習する	
第2回	社会的養護に関わる人々と資格、社会的養護実践の枠組み	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の資格・枠組み等について予復習する	
第3回	自立支援計画の作成ケアマネジメント	教科書・レジュメを参考に、自立支援計画の作成とケアマネジメント等について予復習する	
第4回	児童福祉サービスの利用（知的障がい、身体障がい）	教科書・レジュメを参考に、知的障がい児・身体障がい児のサービス利用について予復習する	
第5回	社会的養護の実践（乳児院、児童養護施設）	教科書・レジュメを参考に、乳児院と児童養護施設における実践について予復習する	
第6回	社会的養護の実践（身体障がい児施設・知的障がい児通園施設等）	教科書・レジュメを参考に、障がい児・者施設等の実践について予復習する	
第7回	虐待を受けている子どもの養護	教科書・レジュメを参考に、被虐待児養護の実践について予復習する	
第8回	自立への支援、家族への支援、社会的養護における今後の課題	教科書・レジュメを参考に、自立への支援、家族支援、社会的養護における今後の課題について予復習する	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	未定。別途指示します。	受講生へのメッセージ	虐待や貧困、障がいなど様々な理由により、生みの親と離れて生活する子どもたちがいます。社会的養護の理念は、「子どもの最善の利益のために」です。保育者として、子どもたちとどう向き合うべきかを演習を通して考えましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

